

九州経済国際化推進機構



平成26年度事業報告

平成27年4月21日

<総括>

- 九州経済国際化推進機構では、これまで産業交流を推進してきた中国、韓国及びアセアン地域との協力関係を構築し、九州企業のアジア展開を支援するため、九州一体となって、1.九州地域の情報発信・提供、2.九州と海外との産業交流、3.外国企業誘致支援、4.留学生との交流事業を展開してきたところ。
- 情報提供事業としては、HPの運用、メールマガジンの発行、「PROFILE OF KYUSHU」、「海外ビジネスサポートブック」の作成等を実施。
- 産業交流事業としては、定期会合である環黄海経済・技術交流会議及び九州・韓国経済交流会議を11月に長崎県佐世保市で開催。他方、ASEANとの経済交流事業では、ベトナム、タイ、インドネシアと締結したMOUのフォロー事業(サブコン・タイランド出展支援事業等)のほか、インドへの調査ミッション、九州・台湾経済交流ミッションの派遣等を行った。
また、管内企業等を対象に九州各県で海外展開支援施策説明会、関係機関と連携し各種情報提供セミナー等を実施。
- 投資促進事業としては、外資系企業の九州への立地に関する実態や自治体等の取り組み状況の把握を目的として「外資系企業の誘致に関する実態調査」を実施。調査結果を反映した九州への投資(立地)促進に資する「ガイドブック」を作成中。また、9月に中国・上海に経済交流ミッションを派遣し、投資促進セミナー等を行った。
- 人材交流事業としては、福岡市、大分市で「グローバル人材交流フェア」を開催。また熊本市で「外国人留学生のための就職フェア」を開催した。

九州経済国際化推進機構 ー平成26年度事業ー

国内事業

情報提供・発信	<ul style="list-style-type: none"> ◆九州情報の対外的な発信(HP・WEB広報、「PROFILE OF KYUSHU」等) <通年> ◆管内企業への情報提供(「海外ビジネスサポートブック」) <通年>
産業交流	<ul style="list-style-type: none"> ◆海外情報セミナー(5月29日～6月2日)(福岡、長崎、熊本、鹿児島) ◆海外展開支援施策説明会(7月16～17日、23～24日、30～31日、8月6日)(九州各県) ◆インドネシア招聘事業(※MOUフォロー事業) <8月19日> ◆アジアの日系工業団地説明会・個別相談会 <10月31日> ◆第13回環黄海経済・技術交流会議(長崎) <11月26日～27日> ◆第21回九州・韓国経済交流会議・商談会(長崎) <11月25日～26日> ◆観光フォーラム(長崎) <11月27日> ◆海外バイヤー招聘事業(熊本) <11月19日～20日> ◆国際情勢シンポジウム(ベトナム関係機関招聘)(福岡)(※MOUフォロー事業) <平成27年1月27日> ◆第3回九韓医療・介護連携フォーラム(福岡) <平成27年2月6日> 等
投資促進	<ul style="list-style-type: none"> ◆九州における外資系企業の誘致に関する調査 <通年>
人材交流	<ul style="list-style-type: none"> ◆グローバル人材活用支援事業(交流会フェア、インターンシップ等) <通年>

国外事業

産業交流	<ul style="list-style-type: none"> ◆サブコンタイランド出展支援事業(タイ)(※MOUフォロー事業) <5月15日～17日> ◆インド調査ミッション(インド) <6月29日～7月4日> ◆香港エコエキスポ出展事業(香港) <10月29日～11月1日> ◆ものづくり産業人材DB構築事業(ベトナム) <7月20日～26日> ※近畿経済局等との合同事業 ◆台湾経済交流ミッション派遣(台湾) <平成27年3月4日～6日>
投資促進	<ul style="list-style-type: none"> ◆対日投資誘致セミナー(上海等) <8月31日～9月3日>

平成26年度 事業スケジュール(交流事業を中心に抜粋)

● 国内 ■ 海外

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
環黄海			● 環黄海三国局長会議@福岡						● 環黄海経済・技術交流会議@長崎			
韓国					● 九韓検討委員会@福岡				● 九州・韓国経済交流会議・商談会@長崎		● 九韓医療・介護フォーラム@福岡	
中国(上海)						■ 対日投資誘致セミナー@上海						
中国(香港)							■ 香港エコエキスポ出展@香港					
台湾												■ 経済交流ミッション@台湾
ベトナム				■ ものづくり産業人材DB構築事業@ベトナム ※近畿経済局と合同事業							● ベトナム招聘事業@福岡	
タイ		■ サブコン・タイランド出展@バンコク										
インドネシア					● インドネシア招聘事業@福岡							
インド			■ 調査ミッション@インド									
観光・物産フェア、海外バイヤー招聘								● 観光フォーラム@長崎	● 九州輸出商談会@熊本			
海外展開支援施策普及・広報		← 施策説明会@九州各県(7~8月に合同説明会、その他要望に応じて適宜開催) →										
アジアの日系工業団地説明会&相談会								● アジアの日系工業団地説明会&相談会@福岡				
外資系企業の誘致に関する調査		← 実態調査、広報資料作成 →										
人材交流事業		← マッチングフェア、インターンシップ事業@九州各県 →										
機構・企画運営	● 幹事会	● 総会					← 会員アンケート →	● 幹事会			← 次年度事業について各県等関係機関との事前調整 →	

(1) 情報提供・発信事業

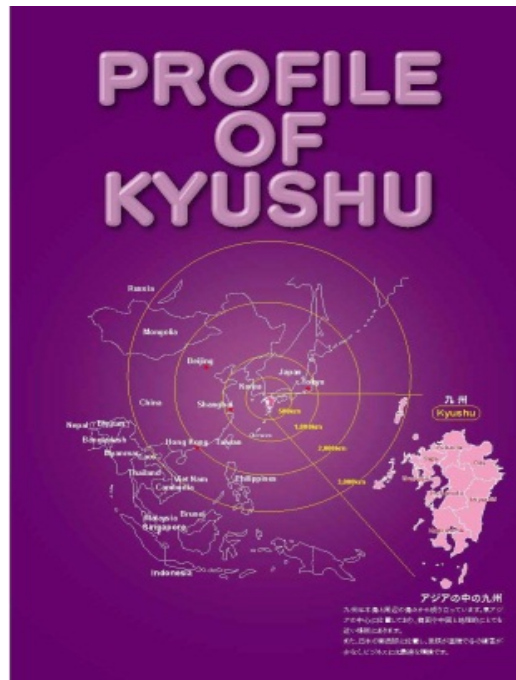
- ウェブサイトの掲載情報(新着情報やイベント情報等)を随時更新。
- 九州観光推進機構等と連携し、九州の経済データや観光情報等を紹介する「PROFILE OF KYUSHU(日本語、英語、中国語、韓国語)」を作成。
- 企業の海外展開を支援するため、国や自治体、関係機関の相談窓口や海外ビジネス支援制度等をまとめた「海外ビジネスサポートブック」を作成。

■ 九州経済国際化推進機構ウェブサイト

URL <http://www.kyushu-kei.org/>

■ PROFILE OF KYUSHU

■ 海外ビジネスサポートブック



情報発信・広報事業(メールマガジン)

○メールマガジン「海外ビジネスサポート通信」を週1回配信。ジェトロや中小企業基盤整備機構など関係機関との協力のもと、海外展開に係るイベントや支援施策の情報を提供。

○受信登録者数 1,910名(H27年3月末現在)

平成26年度メールマガジン発行状況

H27年3月末現在

発行月	配信回数	記事件数	内 訳				
			セミナー等	説明会	公募	お知らせ	トピックス
4月	4	49	24	7	10	8	0
5月	5	43	30	2	5	4	2
6月	4	32	22	3	3	2	2
7月	4	41	19	12	6	4	0
8月	4	25	20	0	1	3	1
9月	5	46	36	5	1	4	0
10月	6	48	29	3	0	16	0
11月	4	25	9	1	0	14	1
12月	4	36	18	1	0	14	3
1月	4	41	25	1	0	13	2
2月	4	33	14	3	0	16	0
3月	3	23	13	1	0	9	0
累計	51	442	259	39	26	107	11

参考：配信回数51回、配信記事件数442件(H27年3月末現在)

(注)セミナー等には、ミッション、商談会、見本市、展示会、シンポジウム、交流会、研究会、研修を含む

(2) 産業交流

海外ビジネス・経済情報提供
販路開拓支援事業

第13回 環黄海経済・技術交流会議(長崎会合)

- 九州地域では、2001年3月から、中国、韓国 of 中央政府や経済団体とのパートナーシップのもと、環黄海圏の経済交流の深化を図るため、「環黄海経済・技術交流会議」を開催。
- 第13回会議は、4年ぶりの国内開催として、古来より中国、韓国と深い交流の歴史を持つと共に、造船で培った技術を活かし海洋エネルギー産業等の形成に取り組む長崎県において、開催。
- 「新たな環黄海地域の経済交流モデル構築」に向け、「環境・エネルギー」、「観光」などをテーマに事業を構築。

第13回(平成26年度)会議

開催日時:平成26年11月25日(火)~27日(木)

開催場所:長崎県・佐世保市(ハウステンボス)

参加者総数:563名 (九州:342名、韓国:127名、中国:94名)

■環黄海ビジネスフォーラム

[日時] 11月26日(水) 9:30~16:30

[定員] 九州、韓国、中国より計211名

[会場] ホテルオークラJRハウステンボス 鳳の間

[内容] 各国の環境分野によるビジネス交流や地域間交流の促進

- 1) 基調講演「環黄海地域での環境ビジネスの取組と今後の展望」
(九州側) 協和機電工業(株) 社長 坂井 秀之 氏
(他 韓中各1名ずつ)

(13:00~ 午後の部)

2) 取組事例

「長崎県と中国、韓国とのトライアングル交流の構築について」(仮)

(九州側) 長崎県 企画振興部 文化観光物産局長 松川 久和 氏
(他 韓中各1名ずつ)

3) 各国ビジネス交流会(ショートプレゼン会)

九州側) 長崎県環境関連企業等からのプレゼンテーション
(九・韓・中各30分ずつ)

■日中韓トライアングル観光フォーラム

[日時] 11月27日(木)9:00~10:10

[会場] ハウステンボス ホテルヨーロッパ レンブラントホール

[定員] 九州、韓国、中国より計193名

[内容] 世界の観光需要の取込と環黄海地域間の協力について

- 1) 基調講演「ハウステンボス再生と観光交流の促進に向けて」
ハウステンボス(株) 代表取締役社長 澤田 秀雄 氏
- 2) 三カ国観光プロモーション(長崎県、韓中関係者 他)

■環黄海経済・技術交流会議 本会議

[日時] 11月27日(木)10:30~12:20

[会場] ハウステンボス ホテルヨーロッパ レンブラントホール

[参加者数] 九州、韓国、中国より計253名

1) 主催者挨拶

九州経済国際化推進機構 会長 麻生 泰((一社)九州経済連合会 会長)

2) 開催地挨拶

長崎県

3) 三国代表挨拶

九州:経済産業省九州経済産業局長 岸本 吉生

韓国:産業通商資源部通商協力局長 李 相珍

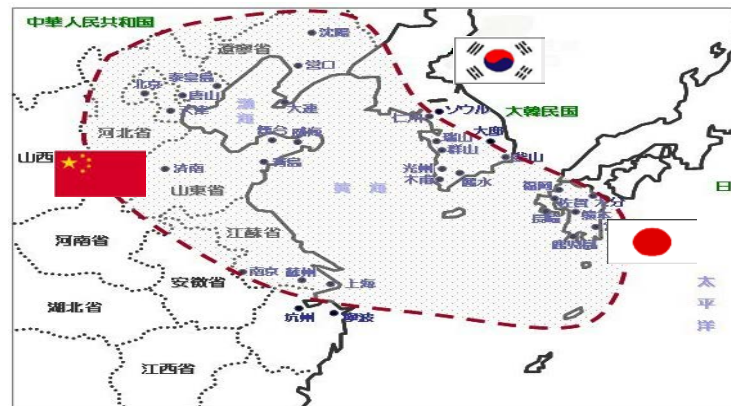
中国:商務部亞洲司 副司長 宋 耀明

4) 併催事業 開催結果報告

ビジネスフォーラム、日中韓トライアングル観光フォーラム、学長フォーラム

5) 三カ国協力提案発表

6) 全体総括 九州経済国際化推進機構 会長 麻生 泰



* 環黄海地域:

上海から大連、仁川から釜山に至る中国・韓国沿岸部及び九州からなる黄海を取り巻く地域経済エリア。同地域の人口は約4億人(全世界の約6%)。GDPは全世界の約5%に達し、ASEAN(同2.3%)を上回る水準に達する。

概要

「九州経済国際化推進機構(会長:(一社)九州経済連合会 麻生 泰会長、顧問:九州経済産業局 岸本 吉生局長)」は、2014年11月25日～27日、長崎県佐世保市ハウステンボスにおいて、韓国政府、中国政府と連携・協力して、九・韓・中の環黄海地域における官民フォーラムである「環黄海経済・技術交流会議」(環黄海会議)及び九州と韓国2国間の「九州(日本)・韓国経済交流会議」(九韓会議)を開催。

九州からは、「九州経済国際化推進機構」メンバーの他、企業、大学などから342名が参加し、韓国から産業通商資源部 通商協力局長 李 相珍(イ サンジン)はじめ、127名、中国からは商務部 宋耀明(ソン ヤオミン) 副司長はじめ94名が参加(参加総数563名)。

「相互補完性を持ち三国においてWIN-WINとなる分野において、産業間協力の進展を目指すこと」や「今後の環黄海地域の交流発展のために、留学生を含めた明日を担う人材の育成について相互に協力を行うこと」などを協議。

なお、次回(2015年度)は韓国(釜山広域市)で開催予定。



第21回九州(日本)・韓国経済交流会議

- 九州と韓国が、中小企業を中心に、それぞれが保有する資本・技術・人材等の地域資源を相互補完し、貿易、投資及び産業技術の交流拡大と地域間交流を促進することを目的として、平成5年(1993年)から毎年交互に開催。

第21回九韓会議(長崎会合)

本会議

- 日時: 2014年11月25日(火) 15:30~19:00
- 会場: ホテルオークラJRハウステンボス1階「飛鳥の間」
- 主催: <九州>九州経済産業局、九州経済連合会、国際化推進機構ほか
<韓国>産業通商資源部、韓日経済協会、韓日財団ほか
- 参加者: 107名(九州:47名、韓国:60名)

《テーマ・発表者》

- ◇「九州・沖縄地方成長産業戦略～九州・沖縄Earth戦略～」
・(一社)九州経済連合会 副会長 宮脇 雅俊
- ◇「韓・日経済関係の win-win戦略」
・(社)韓日経済協会 常勤副会長 李 鐘允
- ◇「韓・九州間の経済協力発展方案と展開方向」
・東義大学校 教授 李 鴻培
- ◇「交流人口拡大に向けた平戸市の施策展開と課題」
・平戸市長 黒田 成彦

《政府代表総括》

- ・韓国産業通商資源部通商協力局長 李 相珍
- ・経済産業省九州経済産業局長 岸本 吉生



第22回九韓会議(本会議)



李相珍局長

岸本吉生局長

九韓ビジネス商談会

- 日時: 2014年11月26日(水) 10:00-17:00
- 会場: ホテルオークラJRハウステンボス12階「スターライト」
- 主催: 九州経済国際化推進機構、九州経済連合会、韓日経済協会
- 参加企業: 65社(九州24社、韓国41社)
- マッチング件数: 120件



九韓ビジネス商談会

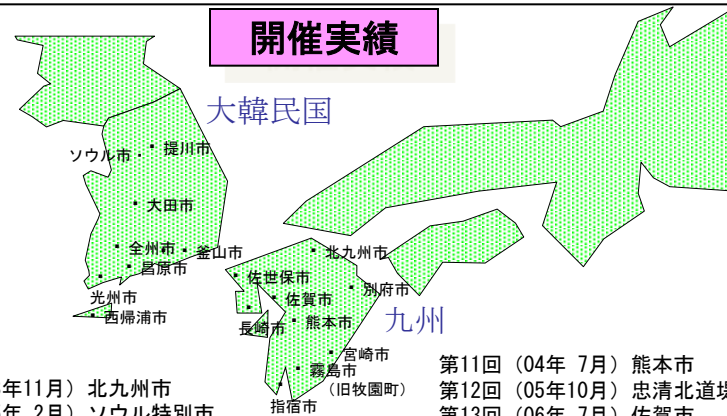
九韓観光インバウンド商談会

- 日時: 2014年11月26日(水)~11月28日(金)
- 会場: 11/26(商談会) ホテルヨーロッパ 1階「レンブラントサロン」
11/27-28(モニターツアー) 佐世保市内観光施設
- 主催: 九州経済国際化推進機構、長崎県観光連盟
- 参加企業: 39社(九州34社、韓国5社)
- マッチング件数: 126件



九韓観光インバウンド商談会

開催実績



- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 第1回 (93年11月) 北九州市 | 第11回 (04年 7月) 熊本市 |
| 第2回 (95年 2月) ソウル特別市 | 第12回 (05年10月) 忠清北道堤川市 |
| 第3回 (96年 2月) 長崎市 | 第13回 (06年 7月) 佐賀市 |
| 第4回 (97年 6月) 全羅北道・全州市 | 第14回 (07年 7月) 釜山広域市 |
| 第5回 (98年 7月) 別府市 | 第15回 (08年 6月) 北九州市 |
| 第6回 (99年 5月) 光州広域市 | 第16回 (09年10月) 光州広域市 |
| 第7回 (00年 9月) 宮崎市 | 第17回 (10年10月) 北九州市 |
| 第8回 (01年 6月) 慶尚南道・昌原市 | 第18回 (11年11月) 大田広域市 |
| 第9回 (02年 8月) 鹿児島県霧島市(旧牧園町) | 第19回 (12年11月) 指宿市 |
| 第10回 (03年 7月) 済州道・西帰浦市 | 第20回 (13年10月) 釜山広域市 |
| | 第21回 (14年11月) 佐世保市 |

未来志向の九韓会議あり方検討委員会

- 日時: 2014年8月5日(火) 14:00-17:00
- 会場: 九州経済産業局 第1会議室
- 参加者: (九州)九州経済産業局、九州経済連合会
(韓国)産業通商資源部、韓日経済協会、駐福岡韓国総領事館



九韓あり方検討委員会

第3回九韓医療・介護連携フォーラム

- 日時: 2015年2月6日(金) 13:00-18:00
- 会場: ホテル日航福岡 都久志の間
- 主催: (九州)日韓産業技術協力財団、飯塚研究開発機構、九州経済国際化推進機構
(韓国)韓日経済協会
- 参加者: 280名(九州:260名、韓国:20名)



九韓医療・介護連携フォーラム

MOUを活用したタイとの経済交流

サブコン・タイランド2014における九州企業の出展支援

タイ政府投資委員会(BOI)の協力を得て、九州企業の「サブコン・タイランド2014」(バンコクにて開催)への出展を支援した。また、同会場内にてBOIとの意見交換会を開催した。

サブコン・タイランド2014

- 概要：ASEAN地域最大級の自動車、機械、電気電子分野のサポートインダストリー(下請産業)展示会。タイ、ASEANその他地域から250社を超える部品メーカーが出展。来場者4万人。今回が8回目の開催。
- 日時：平成26年5月15～17日(3日間)
- 場所：タイ・バンコク バンコク国際貿易展示場(BITEC)
- 主催：タイ政府投資委員会(BOI)



出展企業

企業名	(株)リョーフ	(株)ヘッズ	(株)AQUAPASS	(株)正興電機製作所
所在地	福岡県京都郡苅田町	福岡県京都郡苅田町	佐賀県西松浦郡有田町	福岡県福岡市
業務概要	油空圧機器、センサー、外観検査装置の設計・製作等	AVG(無人搬送車)、非接触充電器の製造販売等	洗浄装置の設計・開発等	電力配電盤、電子制御機器等の開発・製造等
製品写真				

BOIとの意見交換会

- 概要：タイの今後の投資奨励策の方針についてBOIボンゴット部長から説明の後、意見交換を実施。
- 日時：平成26年5月15日 10:30～11:30 ■ 場所：BITEC VIP2ルーム
- 出席者：(BOI)Investment Marketing Bureau Executive Director BONGGOT ANUROJ, Senior Investment Promotion Officer NAKRISORN KLAIKEOW (九州)九州経済産業局地域経済課 本田 剛士、九州経済連合会国際部 崔 惠源、(株)リョーフ 代表取締役 田中 裕弓、(株)ヘッズ 代表取締役 本田 啓一、(株)AQUAPASS 代表取締役社長 今泉 浩一、(株)正興電機製作所 取締役上席執行役員 添田 英俊

MOUを活用したベトナムとの経済交流

- 近畿経済産業局と協働して、ベトナム人の新卒者を日系企業に供給する仕組み作りに関する調査を実施(平成26年度「新興国市場開拓事業」)。今回は、ベトナム政府関係者や人材育成機関等を訪問し、協力可能性について協議。併せて、ベトナム進出企業への支援制度等について状況調査を実施。
- 東西経済回廊の東の拠点として発展が見込まれるベトナム・ダナン市よりボー・コン・チ・ダナン共産党執行委員会常任副書記長他7名を迎え、九州企業を対象とした「ベトナム・ダナンセミナー」を開催
- 平成27年1月には、(一財)貿易研修センター予算を活用し、ベトナム裾野産業振興戦略等をテーマにシンポジウムを実施。

1. ベトナム産業人材供給、進出支援調査

- 出張期間:平成26年7月20日(日)~26日(土)
- 出張場所:ハノイ市、ホーチミン市、ドンナイ省
- 出張者:九州経済産業局 国際事業課長補佐 河野 義弘、九州経済連合会 国際部次長 矢野 剛一
- 主要訪問先:ベトナム計画投資省、ベトナム商工省、ドンナイ省人民委員会、ホーチミン人民委員会、人材育成機関(ESUHA、INSTITUTE OF MANAGEMENT & TECHNOLOGY PROMOTION (IMT)、SULECO

←ホーチミン人民委員会との協議

IMTとの協議→

2. ベトナム・ダナンセミナー

- 開催日:平成26年7月30日(水)
- 場所:電気ビル「共創館カンファレンスB」
- 主要内容
- 挨拶
ダナン共産党執行委員会 常任副書記長
ボー・コン・チ氏
- 「ダナンの投資環境について(ダナンの取り組みについて)」
ダナン外務局 副局長 マイ・ダン・ヒェウ 氏
- 「ベトナムの最新経済状況について」
日本貿易振興機構(ジェトロ)海外調査部アジア大洋州課 主任調査研究員(元ハノイ事務所長) 守部 裕行 氏
- 「ダナンにおけるJICAの協力実績と今後の協力量針」
国際協力機構(JICA)東南アジア・大洋州部長 入柿 秀俊 氏



3. 国際情勢シンポジウム

- 開催日:平成27年1月27日(火)
- 場所:ハイアットリージェンシー福岡
- 主要内容
- ベトナムの経済環境と国際分業の展望
ジェトロ本部 アジア大洋州課長 池部 亮 氏
- ベトナムの裾野産業の育成戦略や支援政策
ベトナム企業開発庁 企業情報支援センター副長
ゲン・ティ・ラン 氏
- ベトナムのモノづくりの今
ザ・サポート株式会社 取締役 井上 伸哉 氏
- ベトナムにおける中小企業の事業展開について
中小機構 国際交流センター長 村上 樹人 氏



MOUを活用したインドネシアとの経済交流

- 2012年(平成24年)11月、九州経済国際化推進機構はインドネシア共和国投資調整庁(BKPM)とMOUを締結。
- MOUに基づき、インドネシア大統領直轄機関であるBKPMジャカルタ本部より高官を招聘し、海外展開に関心のある九州企業向けのインドネシア投資セミナーを開催

インドネシア投資セミナー

- 日 時: 平成26年8月19日(火) 15:30~18:00
- 場 所: 電気ビル共創館 (福岡市)
- 参加者: 127名
- 主 催: (一社)九州経済連合会、九州経済国際化推進機構、国際機関日本アセアンセンター、駐日インドネシア共和国大使館、インドネシア共和国投資調整庁(BKPM)

■内 容

- 歓迎挨拶
九州経済連合会 会長 麻生 泰(九州経済国際化推進機構 会長)
- 開会挨拶
国際機関日本アセアンセンター 事務総長 大西 克邦
- 基調講演
駐日インドネシア共和国大使館 公使 ジョニー・シナガ
- 講演「インドネシアの経済情勢」
インドネシア共和国投資調整庁(BKPM) 開発促進部長 ルディ・サラフディン
- 九州企業によるインドネシア進出事例紹介
 - ・「インドネシア国における地熱発電開発ビジネス」
西日本技術開発株式会社 地熱部 執行役員 島田 寛一
 - ・「当社の海外展開とインドネシアへのアプローチ」
協和機電工業株式会社 営業本部 営業2部長 坂井 崇俊



インドとの経済交流

- 巨大市場として注目されているインドと九州の関係強化と経済・産業交流の促進を目的として、調査ミッションを派遣。
- 九州経済連合会とFICCI(インド商工会議所連合会)との間で「経済交流に関する覚書(MOU)」を締結。現地日系企業やインド企業との意見交換等を実施。

九州・インド経済調査団

■日 程:平成26年6月29日(日)～7月4日(金)

■主 催:九州経済国際化推進機構、(一社)九州経済連合会、九州経済産業局

■訪問先:インド共和国(デリー、チェンナイ)

■参加者数:22名

団 長:(一社)九州経済連合会 麻生会長

副団長:九州経済産業局 星野国際部長

■概 要:

- ・九経連とFICCIとの間で「経済交流に関するMOU」を締結
- ・現地日系企業、JETRO、日本国大使館・総領事館との意見交換による現地情勢を把握
- ・インドとのビジネスミーティングにおいて、九州のビジネス環境についてプレゼンを実施

■行 程:

6/30(月) ・JETROニューデリーとのブリーフィング、九経連とFICCIとのMOU締結、
九州 ・ インド投資セミナー、FICCI会員との交流会

7/1(火) ・マルチスズキ社、パナソニック・インディア社との意見交換、日本国大使館表敬訪問

7/2(水) ・タブレットインディア社、JETROチェンナイとのブリーフィング、
日本国総領事館表敬訪問

7/3(木) ・ルノー日産、新東工業、ワンハブチェンナイとの意見交換



九経連とFICCIとのMOU締結



マルチスズキ社との意見交換



パナソニック・インディア社との意見交換

九州と台湾の経済交流 一日台産業協力架け橋プロジェクト

- 平成26年度日台産業協力架け橋プロジェクトとして、2015年3月に「九州・台湾経済交流ミッション2015」を派遣。
- 台湾において経済交流セミナー及びビジネス商談会等を開催。

九州・台湾経済交流ミッション2015 (平成26年度日台産業協力架け橋プロジェクト)

1. 日程：2015年3月4日(水)～6日(金)
2. 会場：台北国賓大飯店
3. 主催：中華民国工商協進会、(一社)九州経済連合会、九州経済国際化推進機構、(公財)交流協会
4. 参加者：240名(九州73名、台湾167名)
5. プログラム：
 - 3/4(水)・現地調査(台北港)、歓迎レセプション
 - 3/5(木)・セミナー、ビジネス商談会、交流会(架け橋事業)
 - ・MOU締結(博多港－台北港)
 - ・日系企業との意見交換会、台湾総統府表敬訪問
 - 3/6(金)・現地調査(TIMTOS、裕毛屋崇徳店) ほか

- 【同時開催】日台架け橋プロジェクト台南ミッション(地域間交流支援)
(水俣市長・議長、熊本大学、ジェトロ熊本、交流協会、九経局など12名)
- 3/2(月) 台湾日本人会高雄支部等との意見交換
 - 3/3(火) 台南市政府表敬、JNC台南との意見交換
 - 3/4(水) MOU締結(水俣市－南栄科技大学)

6. 主な成果

- ◇ビジネス商談会：商談件数約70件(九州17社、台湾29社)
- ◇MOU締結：2件
 - －水俣市と南栄科技大学との包括的連携協定に関する覚書
【調印者】西田弘志水俣市長、黄聰亮南栄科技技術大学長
【立会人】大川末長水俣市議会議員、莊燕如台南市政府塩水区長
 - －博多港ふ頭(株)と台北港貨櫃碼頭股份有限公司との港湾情報システムにおける技術交流の覚書
【調印者】江頭和彦博多港ふ頭(株)社長、陳志哲台北港貨櫃碼頭董事長
【立会人】麻生泰九経連会長、辜成允中華民国工商協進会副理事長
- ◇日系企業との意見交換会
 - －九州関係企業(井上喜、TOTO、安川電機)、日本工商会(三井物産)
- ◇台湾総統府表敬
 - －馬英九総統をはじめとした台湾要人との会談

7. その他(現地調査等)

- －台北港(台湾港務(株)、東立物流(株)、台湾港コンテナふ頭(株))
- －台北国際工作機械見本市(TIMTOS)
- －裕毛屋崇徳店 *台中市を中心に営業展開する高級食品スーパー



2015九州・台湾経済交流セミナー



九州・台湾ビジネス商談会



MOU締結の様様



台湾総統府表敬訪問



裕毛屋崇徳店現地調査(台中)

海外ビジネス・経済情報提供事業

- 在福岡アメリカ領事館と連携し(H13年度より実施)、主に日本のベンチャー企業への投資や支援を行うベンチャーキャピタル(株)サンブリッジ社・代表取締役会長兼CEOのアレン・マイナー氏を招聘し、福岡、長崎、熊本、鹿児島で起業家育成・イノベーション創出セミナーを開催。

* テーマ: 『日本のベンチャーは本当に世界に挑めるか?』
『日本にとって、グローバル人材ってなんだろう?』

■ 主 催: 在福岡米国領事館、九州経済産業局、九州経済国際化推進機構、地元自治体 他

<熊本会場>

日 程: 平成26年5月29日(木) 15:00~17:00
場 所: くまもと森都心プラザ「プラザホール」(熊本市)
参加者: 103名

<鹿児島会場>

日 程: 平成26年5月30日(金) 17:30~19:30
場 所: 鹿児島大学「郡元キャンパス稲盛会館」(鹿児島市)
参加者: 220名

<福岡会場>

日 程: 平成26年5月31日(土) 13:00~18:00
場 所: 福岡大学「A棟AB01教室」(福岡市)
参加者: 180名

<長崎会場>

日 程: 平成26年6月2日(月) 14:30~16:30
場 所: ホテルセントヒル長崎「妙見の間」(長崎市)
参加者: 88名



長崎会場の様子



講師: アレン・マイナー氏



福岡会場の様子

平成26年度ベンチャー・イノベーション創出セミナー
「日本のベンチャーは本当に世界に挑めるか?」
～日本社会におけるスタートアップの重要性とグローバルポテンシャル～

シリコンバレーの成功から学ぶ!

長崎経済産業局財団では、在福岡アメリカ領事館及び九州経済産業局の協力により、日本オウラキ株式会社代表、現在は株式会社サンブリッジ 代表取締役会長兼CEOのアレン・マイナー氏を招聘し、セミナーを開催いたします。

今回のセミナーで、シリコンバレーにおけるベンチャー支援第一人者のアレン・マイナー氏自身の経験に基づき、日本の起業家・スタートアップの成長や今後の課題、成功の方向性などについて日本ベンチャーが取り組むべきこと、シリコンバレー発の起業家、日本人が抱いている日本の可能性を語り、日本のスタートアップの新しい成長機会や日本社会におけるスタートアップの重要性とグローバルポテンシャルについて、貴重なお話があるものとして、開催は本番で盛り込んでいきます。

新卒就職のほか、企業経営や学生さんにも役立つセミナーの機会です!

定員 100名

日 時: 平成26年 6月2日(月) 14:30~16:30 (※17:00~18:00)

場 所: ホテルセントヒル長崎 2階妙見の間
(住所: 長崎県長崎市 4-10 TEL:095-822-2251)

プログラム

参加費: 無料 (※交通費に準じてお支払は、一律4,000円/学生2,000円とさせていただきます)

申込方法: 最新申込票に必要事項をご記入の上、FAX又はE-mailにてお申込みください。

主催: 在福岡アメリカ領事館・九州経済産業局・九州経済国際化推進機構【公財】長崎県国際経済財団
協賛: 長崎県・長崎商工・観光局・MBCラジオ「www.mbc-nagasaki.jp」・独立行政法人中央職業能力開発協会九州本部

支援施策等の情報提供

●九州企業の海外展開を支援するため、各県において、「海外展開支援施策説明会」を開催。

※主な説明機関：日本貿易振興機構、中小企業基盤整備機構、国際協力機構、知財総合支援窓口、工業所有権情報・研修館、日本貿易保険、海外産業人材育成協会、日本政策金融公庫、九州経済連合会、開催自治体ほか

※併せて知財に関する個別相談会も実施

■海外展開支援施策説明会in福岡

日 程：平成26年8月6日(水) 13:00~16:20

場 所：ARKビル(福岡市)

参加者：80名



福岡会場の様子



熊本会場の様子



鹿児島会場の様子

■海外展開支援施策説明会in佐賀

日 程：平成26年7月23日(水) 13:00~16:20

場 所：佐賀銀行本店(佐賀市)

参加者：61名



佐賀会場の様子



大分会場の様子



名刺交換会の様子①

■海外展開支援施策説明会in長崎

日 程：平成26年7月24日(木) 13:15~16:20

場 所：長崎県建設工業協同組合(長崎市)

参加者：50名

■海外展開支援施策説明会in熊本

日 程：平成26年7月16日(水) 13:15~16:20

場 所：熊本県青年会館(熊本市)

参加者：59名

■海外展開支援施策説明会in大分

日 程：平成26年7月30日(水) 13:15~16:20

場 所：大分県中小企業会館(大分市)

参加者：60名



長崎会場の様子



宮崎会場の様子



名刺交換会の様子②

■海外展開支援施策説明会in宮崎

日 程：平成26年7月31日(木) 13:15~16:20

場 所：KITENビル(宮崎市)

参加者：52名

■海外展開支援施策説明会in鹿児島

日 程：平成26年7月17日(木) 13:15~16:20

場 所：鹿児島県市町村自治会館(鹿児島市)

参加者：55名

アジアの日系工業団地説明会 & 個別相談会

- 地域企業や海外展開支援機関等に対して、海外進出(拠点設置等)のための情報提供を目的として、アジアに展開する日系工業団地の説明会及び個別相談会を開催。
- 日系デベロッパー14社が参加。アジア11ヶ国・30箇所の工業団地・経済特区を紹介。
- 説明会には133名参加。相談会場では65件の個別相談が行われた。

- 日時: 平成26年10月31日(金) 9:40~17:30
- 場所: 福岡市(電気ビル共創館3Fカンファレンス)
- 主催: 日本貿易振興機構(ジェトロ)、九州経済産業局、九州経済国際化推進機構、(一社)九州経済連合会
- 対象: 海外展開に関心のある企業、海外展開を支援する支援機関等
- 参加デベロッパー: 伊藤忠商事(株)、黒田電気(株)、住友商事(株)、双日(株)、大和ハウス工業(株)、豊田通商(株)、日揮(株)、日鉄住金物産(株)、丸紅(株)、みずほ銀行、三井物産(株)、ユニカホールディングス(株)、PPSEZ(株)ゼファー)、VSIP...計14社

■プログラム

時間	I. 説明会	II. 個別相談会
	各国の日系工業団地の紹介	個別デベロッパー毎の相談会。
9:50~11:05	ベトナム	○参加デベロッパー: 14社 ○海外展開を志向する企業と参加デベロッパーとの個別相談を実施。
11:15~12:00	カンボジア、ラオス、ミャンマー	
	昼休憩	
13:00~13:40	タイ	
13:45~15:15	インドネシア	
15:25~16:25	フィリピン、韓国、中国	
16:30~17:30	インド、バングラデシュ	



海外販路開拓支援

- 九州企業とアジア地域とのビジネス交流拡大を目的として、九州経済国際化推進機構事業として、環境保護関連の国際見本市である「エコ・エキスポ・アジア」に出展する企業をサポート。
- 東アジア地域から食品関係の海外バイヤーを招聘して「九州食品輸出商談会 in 熊本」を開催。「九州食の展示商談会2014 in くまもと」と同時開催し、九州・沖縄の海外販路開拓の機会を提供。

■エコ・エキスポ・アジア2014

「環境保護関連国際見本市」出展支援事業

- 日 程：平成26年10月29日(水)～11月1日(土)
- 場 所：香港・亞洲国際博覧館(香港アジア・ワールド・エキスポ)
- 主 催：香港貿易発展局
- 九州の出展企業に対し、JETROジャパンプースへの出展補助(通訳の配置、事前マッチング支援事業等を実施)
- 支援企業：(株)宮防、(株)イーテック



■九州食品輸出商談会 in 熊本

- 日 程：平成26年11月19日(水)～20日(木)
- 場 所：グランメッセ熊本(熊本県益城町)
- 主 催：熊本市、熊本県、くまもとうまかもん輸出支援協議会、熊本県貿易協会、ジェトロ熊本、九州経済国際化推進機構
- 対象企業：九州・沖縄各県の食品メーカー等
- 海外バイヤー：9社(中国、香港、シンガポール、台湾)



(3) 対日投資促進事業

● 調査事業：「九州における外資系企業の誘致に関する実態調査」

【調査の目的・内容】

- ◆九州に進出している外資系企業の実態・動向、ニーズ等を把握し、九州への投資促進に資する方策について検討することを目的として調査を実施。
- ◆具体的には、①九州に進出している外資系企業へのアンケート、②九州企業の外資系企業との提携実績に関するアンケート、③管内自治体(県・政令市)に対するアンケートを実施し、九州に進出している外資系企業の事業実態や進出時・事業活動上の課題、九州の企業における外資系企業との提携実態を把握するとともに、自治体の外資系企業誘致に向けた取組の現状や課題等を把握。
- ◆アンケート調査、ヒアリング調査等の分析を踏まえて、九州の様々なビジネス環境、自治体の支援状況等を取りまとめた「ガイドブック」を作成中。

〈調査結果のポイント〉

- 九州の外資系企業の特徴として、進出形態はM&Aが多く、所在は福岡県に集中している。また、九州のアジアへの近接性については、進出企業からも評価が高く、BCP(事業継続計画)対策の観点と合わせて九州への外資系企業誘致の際のアドバンテージとなる。
- 外資系企業誘致に向けた課題については、以下の3つの課題が存在することが浮き彫りとなった。
 - インセンティブ情報に関する自治体と企業の認識の相違
 - 自治体における誘致体制
 - 人材確保、市場性、取引先の集積
- 外資系企業の誘致に際しては、目的を明確にし、ターゲットを絞り込み、戦略的に誘致を行うことに加え、柔軟かつタイムリーな対応が必要。また、九州企業が外資系企業との提携を進めることも、外資系企業の誘致に繋がる。併せて、九州の魅力を発信するガイドブック等のコンテンツを準備することも重要。

外資系企業誘致における課題

九州の魅力

- ★九州に進出した理由：
1. 市場としての期待。
 2. 取引先や関連企業の集積。
 3. アジアへの近接性。
 4. インフラ等の整備状況。
 5. 不動産コストの安さ。
 6. 自然災害の少なさ。
 7. 人材確保のしやすさ。
 8. 従業員の生活環境。
 9. 各種インセンティブ

九州の課題

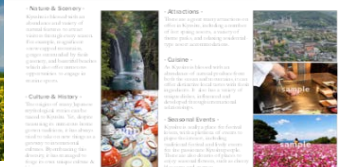
- ★外資系企業の意見：
1. 人材確保が難しい。※
 2. 市場規模が小さい。※
 3. 取引先となるだけの実力を持った企業の集積が乏しい。※
 4. 市場の閉鎖性・特殊性。
 5. 行政手続きの複雑さ。
- ★自治体の認識：
1. コミュニケーションの難しさ。
 2. 生活環境の厳しさ。※
 3. ビジネスコストの高さ。
 4. 日本市場の特殊性。
 5. 行政手続き・許認可業務の複雑さ。
 6. 資金調達の厳しさ。
 7. 制度体制の不備。

【九州の魅力発信：ガイドブックの作成】

Contents: 九州の特徴、ビジネス環境、産業、国・自治体の対日投資支援、外資系企業進出事例、各種相談窓口 等



産業集積から
観光情報まで
この1冊で
九州が分かる
九州の観光



九州上海経済交流ミッションの実施

- 九州地域と上海との相互民間投資の拡大等を図ることを目的として、中国では珍しい民間企業集団との懇談会をはじめ、上海市政府幹部への表敬訪問等を実施。
- 九州と上海との経済交流の促進に向けて、新滬商連合会と九経連との経済交流に関するMOU、上海から九州への観光客増加に向けたMOU及び政府系シンクタンクと学術面での協力についてのMOU締結。

1. 九州上海経済交流ミッション

日程:平成26年8月31日(日)～9月3日(水) 参加人員:84名

○ 九州上海投資交流促進懇談会

概要:九州と上海の間での相互民間投資の拡大のため、九州経済連合会は、上海で投資意欲が高く、中国では珍しい民間企業集団である新滬商連合会との間で、経済交流団の相互受け入れ、ビジネスパートナーの相互紹介及びビジネス情報の交換等を柱とするMOUを締結。

○ 九州上海観光交流懇談会

概要:上海からの観光客を九州に獲得するため、九州観光推進機構は、上海周辺(上海市、江蘇省、浙江省)の中国旅行社28社とMOUを締結。今後、当機構が九州向け商品の企画・開発について可能な限り協力することを条件に、中国旅行会社28社は九州向け旅行商品を積極的に企画することで合意。

○ 九州上海シンクタンク懇談会

概要:九州側は九州経済調査協会、上海側は上海社会科学院が調査研究内容(上海の高齢化と高齢者サービス事業、上海自由貿易試験区)のプレゼンを実施、双方で共同研究の実施や研究資料の交換等のMOUを締結。

○ 九州上海環境ビジネス促進懇談会

概要:九州側は北九州市の取り組みや九州企業の環境技術についてのプレゼンを行い、中国側からは日本企業の技術を活用した中国におけるビジネス展開についてのプレゼンを実施。

○ 九州上海重粒子医療連携懇談会

概要:上海における重粒子医療施設がある上海市陽子・重粒子医院において、九州上海双方からのプレゼン(陽子線・重粒子線を用いた最先端がん治療技術、施設管理技術等)、意見交換及び施設見学を実施。



(九州上海投資交流促進懇談会)



(九州上海観光交流懇談会)



(九州上海シンクタンク懇談会)



(九州上海環境ビジネス促進懇談会)



(九州上海重粒子医療連携懇談会)

(4) 人材交流事業

グローバル産業人材の育成・活用

<主な取り組み(平成26年度)>

- ✓ 企業ニーズに即したインターンシップ
 - ・ 夏季及びPBL型インターン実施（併せて事前・事後研修を実施）。
- ✓ 九州企業と留学生等との交流フェア
 - ・ 企業と留学生等の相互理解の促進、就職支援の実施。（6回実施）
- ✓ 学生・企業向けセミナー
 - ・ 就職セミナー、グローバル産業人材活用セミナーの実施。（12事業を実施）
- ✓ 外国人社員の定着支援
 - ・ セミナー、カウンセリング、交流会の実施。（3事業を実施）

平成25・26年度は補助金(地域中小企業の海外人材確保・定着支援事業)を活用して各種事業展開中。

補助金(平成25年度)・・・58百万円
補助金(平成26年度)・・・40百万円

協議会の支援により内定・就職が確定した九州の学生数

- ・平成25年度 130名
（留学生115名、日本人学生15名）
- ・平成26年度 222名(平成27年2月時点)
（留学生217名、日本人学生5名）



協議会をプラットフォームと位置づけ、産業界、大学、自治体、関係機関等をネットワーク化し、各機関の事業を協議会と連携させるなど、事務局が各機関とのコーディネートを行う。

人材交流事業 — 留学生等活用支援 —

企業の海外展開を人材面から支援するため、自治体等と連携し、留学生等グローバル産業人材と企業との交流会や企業における活用事例を紹介するセミナー等を実施し、九州企業におけるグローバル産業人材の活用促進を支援。

11月26日、環黄海経済・技術交流会議に併せて、中国・韓国からの留学生を対象として「環黄海グローバル人材フォーラム」を開催。

■環黄海グローバル人材フォーラム

日 程：11月26日(水) 14:30～17:30

場 所：ホテルオークラJRハウステンボス(佐世保市)

参加者：九州内の中国・韓国の留学生等59名(中国42名、韓国17名)

内 容：講演、留学生と中国・韓国政府関係者との意見交換



(フォーラムの様相)

<参考:グローバル産業人材協議会事業(後援:九州経済国際化推進機構)>

○九州グローバル人材交流フェア2014 in 福岡

日 程：6月5日(木) 13:00～17:00

場 所：エルガーラ(福岡市)

後 援：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局ほか

参加者：留学生等85名、出展企業10社

内 容：ガイダンス、会社合同説明会

○九州グローバル人材交流フェア2014 in 大分

日 程：7月5日(土) 13:30～16:30

場 所：トキハ会館(大分市)

後 援：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局ほか

参加者：留学生30名、出展企業13社

内 容：グローバル人材活用事例 トークセッション

株式会社丸菱 総務企画室 宋 涛 氏

ホンダ太陽株式会社 蔡 燕華 氏

会社合同説明会



(会社合同説明会)

○九州グローバル人材交流フェア2014 in Fukuoka

日 程：10月3日(金) 13:00～17:00

場 所：ソラリア西鉄ホテル(福岡市)

後 援：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局ほか

参加者：学生76名(うち日本人3名)、出展企業13社

内 容：就活ガイダンス、企業合同説明会

○外国人留学生のための就職フェア(熊本)

日 程：11月15日(土) 13:30～16:30

場 所：くまもと県民交流館パレア(熊本市)

後 援：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局ほか

参加者：留学生82名、出展企業17社

内 容：留学生OB/OGIによるパネルディスカッション 出展企業によるPR

外国人留学生採用予定企業による説明会



(会場の様子)